

特定技能のアイメイドアルファ
特定技能外国人の紹介実績累積1500人を突破
自動車整備分野へも本格参入

2024年7月5日 株式会社アイメイドアルファ

日本語学校運営を基盤に、特定技能外国人の紹介事業を幅広く展開している登録支援機関、株式会社アイメイドアルファ(本社:東京都新宿区、代表取締役:荻野 健)は、2024年6月末時点で特定技能人材の紹介実績が1500人を突破したと発表しました。

同社が4年前にスタートした特定技能外国人の紹介事業は、これまで培ってきた人材教育と採用に関するノウハウをベースに、豊富な登録者の中から、日本で3年間の技能実習を修了後、引き続き日本国内での就労を希望する業務能力の高い技能実習生や、実習修了後に母国に帰国している元技能実習生、日本に留学中で卒業後に日本で就労を希望する留学生等を、特定技能人材として幅広く産業界に紹介し、採用、入管申請、入職から就労後まで一貫して支援するものです。即戦力として期待できる特定技能人材を低コストで早期に、かつ計画的、安定的に確保でき、複雑な申請手続きも対応してもらえることから、人材不足に悩む産業界から評価され、引き続き多数の引き合いが寄せられています。

同社は、これまで主に食品製造分野、外食分野、介護分野、農業分野の特定技能外国人の紹介を行ってきましたが、2024年4月から自動車整備分野へも参入、既に関東の中小自動車整備会社を中心に紹介実績を上げています。自動車整備業界では、昨今の某大手中古自動車販売会社に端を発した業界不信を払しょくすべく、これまで以上に品質管理の徹底を求められている中で、整備士の確保は最重要課題となっており、そのため現在特定技能人材へ白羽の矢が立っている状況です。業界では「技能実習生は言葉がほとんど分からない状況で日本に来るが、特定技能人材はある程度日本語が分かった状態で来るし、経験者の採用もできるのでありがたい。」とされており、同社は、「自動車整備会社は全国で90,000事業所以上あり、特定技能外国人の需要はまだまだ沢山あるはずなので、今後営業対象を全国に広げて行く予定」と意気込んでいます。

自動車整備業界の市場拡大も踏まえ、同社は2024年度通期特定技能外国人の紹介実績800人、累積実績2000人を目標としています。業界トップの地位を確立すべく事業を展開している同社は「この目標は十分達成可能な数字です。また2024年4月からはベトナムでも特定技能の現地試験が始まることを受け、特定技能は今後ますます本格的に広まっていくと共に、特定技能2号の試験も各分野で実施が決まっており、2024年はさらなる追い風の年として、大幅な事業拡大が期待できると考えています」としています。

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社アイメイドアルファ

東京都新宿区下落合1-1-1 トキワパレス1階

電話:03-5358-9866

担当:佐藤